

平成 24 年度 教育 研究 業績 書

氏名 大町 公

最終学歴	京都大学大学院文学研究科博士課程哲学(倫理学)専攻単位取得及び退学	
取得学位	京都大学文学修士	
所属学会	日本倫理学会、関西倫理学会、日本医学哲学・倫理学会、日本リメディアル教育学会	
専門分野	倫理学、死生学	
研究課題	現代日本人の死生観	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・人間論Ⅰ(一)(二) ・人間論Ⅱ(一)(二) ・人間論Ⅲ(一)(二)(三) ・哲学概論(一)(二) ・生と死の哲学 ・表現技法Ⅰ
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程 担当科目	
	通信教育部担当科目	・人間論Ⅰ
【研究上の特記事項】		
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	人事委員会(全学)委員長 教養部人事委員会委員長 親睦会幹事長 学生相談員	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
① 自殺を思いとどませるもの	単	2013年3月31日	奈良大学学生相談室 報告書第19号	自殺を思いとどませる文書として、フランク『夜と霧』第8章は一級のものであることを述べた。
②				
③				
④				
⑤				